No.　1349

人類に奉仕するロータリー

RI会長：ジョンＦ・ジャーム(米国)　地区ｶﾞﾊﾞﾅｰ: 庄司尚史(境港)
会長：波多野和雄　幹事：長谷川義明　雑誌・会報：岩﨑武夫

【第1391回例会次第(2017年4月第1週)】
～母子の健康月間～
日時:2017年4月3日(月)12:30～
会場:米子全日空ホテル

1. 開会点鐘
2. 「君が代」「奉仕の理想」斉唱
3. 来賓及びビジター紹介
4. 会長挨拶
5. 幹事報告
   A. 例会変更のお知らせ　　ビジター受付
      境港RC…4/18(火)移動例会　　あり
   B. その他
6. 委員会報告
   A. 親睦・出席委員会
      出席報告・スマイル発表・ファミリーの日
   B. 雑誌・会報委員会　「ロータリーの友」紹介
   C. その他

7.【会員増強委員会】
金山担当理事、皆廣委員長

8. 閉会点鐘

【次回(第1392回)例会のご案内】
4月9日(日)　13:50～お台場公園、料亭　峰
【花見例会】

お　知　ら　せ
・定例理事会…4/3(月)13:30～米子全日空ホテル
・例会変更…4/10(月)→4/9(日)に変更
・地区研修・協議会…4/16(日)倉敷市芸文館
・合同IM…4/23(日)ホテル―ニューオータニ鳥取
・例会休会…4/24(月)定款6条により
・午輪句会…4/24(月)18:00～美さご
・春季親睦ゴルフ会…4/30(日)大山平原ゴルフクラブ
・例会休会…5/1(月)定款6条により
・次年度第1回クラブ協議会
　…5/8(月)18:30～米子全日空ホテル

3月13日のMakeUp後の出席率　84.76%

【第1390回例会記録(2017年3月第4週)】
日時:2017年3月27日(月) 12:30～
会場:米子全日空ホテル
出席率　63名[内免除4名] 中　45名　76.27%
ビジター　0名

スマイル
　中村克己会員…先日、列車で有名俳優伊東四朗に会いそれがＢＳ－ＴＢＳで夜放送されました。

【卓話】「いのちを繋ぐ医療とは？
～移植医療を通して命について考える～」
公益財団法人　鳥取県臓器・アイバンク
臓器移植コーディネーター　永栄幸子　氏

手足を失った場合、義手義足で補うことが出来る。これら障害とは異なり、臓器は一つでも無くなると死につながる場合がある。臓器移植とは、病気や事故によって臓器が機能しなくなった人に、他の人の健康な臓器を移植して機能を回復させる医療。臓器提供者をドナー、移植を受ける人をレシピエントと言う。健康な家族からの生体移植と亡くなられた人からの臓器提供による移植がある。人の死の判定には脳死と心臓死がある。多くの国で脳死は人の死とされ、臓器提供が数多くされている。1997年、日本でも臓器移植法ができ、脳死で臓器を提供する場合に限り、法的脳死判定を行い脳死を人の死とすることとなった。臓器提供の意思を示すものとして「臓器提供意思表示カード」がある。携帯電話、パソコンからインターネットを通じて登録可能。　選択は三つ。①脳死、心臓停止いずれの場合でも提供する　②心臓停止の場合のみ提供する　③提供しない　2010年法律改正により、本人の意思が不明な場合でも、家族の承諾があれば臓器提供が可能になった。日本臓器移植ネットワークに登録して待機している人は１万４千人。死後の臓器提供によって移植を受ける人は年間約３００人。（日本人の提供者数は年間約１００人）臓器提供する。移植を受ける。どちらの場合にもなる可能性がある。家族とよく話し合い、意思を表示することが大切。人により意思が異なるのも当然であり、それぞれの意思を尊重すべきである。
（坂口千加広　記）